

## 『生成AIの倫理とプラットフォーム学』

～ゲームチェンジャーとなる技術と、それに必要なELSI・ガバナンス～  
ビジネスが、生き方が根本的に変わるインターネット以来の大変革を  
私たちはどう活用し、どう向き合っていけばいいのか

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS9  
産業と技術革新の  
基盤をつくらう

情報学と複数領域を連携させ、新しい価値創造を目指すプラットフォーム学。このプラットフォーム学を扱う京都大学「社会を駆動するプラットフォーム学卓越大学院プログラム」では、プログラムの一環としてセミナーを開催しています。第22回は画像や対話といった領域で目覚ましい技術革新が見られる生成AIと、AIに関わる倫理がテーマ。文章の要約や調べ物の補助だけではなく、生成AIがプログラミングなどの作業からメールのやりとりといったコミュニケーションをも代替するなど、インターネットの登場に匹敵するの大きな変革となる可能性があります。今回のセミナーでは、生成AIの基本的な使い方から、実際のビジネスでどう活用されているのかという実事例をご紹介します。そして生成AIが今後、どう発展していくのか、どのような可能性があるのかを見据えつつ、私たちは生成AIとどう向き合うのか、必要な倫理や原則、AIに関わるELSI (Ethical, Legal and Social Issues) まで、幅広く議論します。

イベント概要

- 開催：2023年7月18日（火）
- 時間：16:45～18:45（履修生は19:15終了予定）
- 主催：京都大学プラットフォーム学卓越大学院
- 協力：京大オリジナル株式会社／株式会社角川アスキー総合研究所
- 事前応募制／オンラインセミナー（Zoomウェビナー形式※）

※セミナーご参加には、お使いのパソコンやスマートフォンで、Zoomへ接続できる環境を事前に準備いただく必要があります。



お申し込みはこちら  
（7月18日12時締切）

## 登壇者

毛利真崇氏 株式会社サイバーエージェント AI事業本部 AIクリエイティブDiv 統括  
原田博司教授 京都大学 プラットフォーム学卓越大学院 プログラムコーディネーター  
ほか、テーマに関連する有識者が登壇予定



**KUSP**  
Kyoto University School of Platforms

京都大学  
プラットフォーム学卓越大学院プログラム